



やなぎ美智子からのお便り

メールアドレス：kangoshi03@outlook.jp

やなぎ携帯：090-1508-7120

10月2日、田中市長に 来年度予算要望書を提出



松丸副市長

日本共産党市川市議団は、田中市長に「来年度予算要望書」を提出しました。市議団が取りくんでいる「市民アンケート」に寄せられた要望などが盛り込まれています。

(要望書から一部抜粋)

- ・ 防災備品の備蓄数を把握し、大災害に備えること。ハザードマップなど多言語で発行し、外国人に配布すること
- ・ 専門や現業の部門で、正規職員を採用すること
- ・ 財政調整基金を物価高対策に充てること
- ・ 公共施設の女子トイレに生理用品を置くこと

- ・ 猛暑でも運動出来、子どもの成長を確保するよう体育館を整備すること
- ・ 電話で詐欺被害にあわないようつねに啓発をすること
- ・ 家庭で保育している保護者に対し、いつでも相談できる窓口を増やすこと
- ・ 最高裁判決に基づき、全ての生活保護利用者に対する速やかな被害回復措置を国に求めること
- ・ 高齢者が安心して住むことができるようバリアフリーの市営住宅を確保すること。訪問介護事業所の事業継続を支援すること
- ・ 当初予算に、子どものインフルエンザ予防接種費用助成を入れること
- ・ 空き家対策を強め、高齢者のサロン、障がい者や子育て世代への低家賃での貸し出しなど有効活用を進めること
- ・ 自転車の取り締まりが強化されるのを機に、ヘルメットを普及すること
- ・ コミュニティバス運行は、利用者の声を聴き要望に応えること
- ・ 公民館や、ふれあい館の修繕費用を増額すること
- ・ 教員不足の補充を県に要望し、市としても充足するように予算化すること



写真撮影：やなぎ



幕張メッセ武器見本市反対

10月29日、衆議院議員会館の会議室で「ここまで来た！武器見本市の真実」院内集会&政府交渉が行われました。

今年5月、5回目となる武器見本市には過去最高の450以上の企業・団体が出展、パレスチナでジェノサイドを行っているイスラエルから22の企業と2つの政府機関が出展しました。防衛省・外務省・経済産業省が後援していることの問題をただしましたがまともな回答はありませんでした。

無料法律相談 11月11日（火） 12月9日（火）

相談時間は一人30分 相談を希望される方は事前予約が必要です。

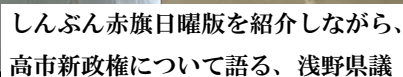
場所・時間は予約時にお知らせします。

市役所共産党控室か、やなぎ美智子にご連絡ください。

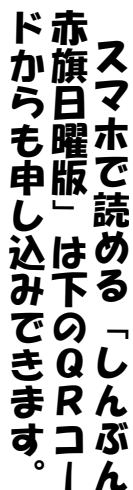
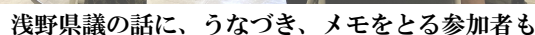
電話：047-334-1111（内線 18221）



10月5日・中山地域後援会主催



- 浅野県議の話の後、ラジオ体操・早口言葉・合唱で頭と心の「リフレッシュタイム」をとりました。その後、参加したみなさんから、質問・意見・要望・提案などが次から次に出されました。



・外国人への排外主義
市川市議会では？

市川市議会の参政党議員は、9月議会の一般質問で「生活保護や、健診、医療制度などを悪用している外国人には、自国に帰ってもらう。行政は、そのことを粛々と進めてもらいたい」と発言しました。「ヘイトスピーチ規制法に抵触する発言を取り消すことを求める動議」が出され、参政党議員は発言を取り消しました。

本年8月末現在、市川市には115カ国・約2万3千人の外国人の方が暮らしており、市の人口に占める割合は4％です。